



## ニュース・リリース

Nashimoto & Associates  
1833 Kalakaua Ave., Suite 201  
Honolulu, Hawaii 96815  
phone: (808) 955-9361  
fax: (808) 955-9742  
email: [info@nashimoto.com](mailto:info@nashimoto.com)

コンタクト：  
Anne Murata, Director of Marketing  
phone: (808) 441-1013  
email: [Anne@PacificAviationMuseum.org](mailto:Anne@PacificAviationMuseum.org)  
Laurie LaGrange, Ontai-LaGrange Assoc.  
phone: (808) 375-9335  
email: [ontai@pixi.com](mailto:ontai@pixi.com)

2016年4月28日

## 太平洋航空博物館パールハーバーがスミソニアン博物館による”第二次世界大戦における日系人収容所”をテーマとするナショナル・ユース・サミットに参加

同博物館は学生たちが過去の出来事と現在とを結びつける事に役立つよう、日本文化センターと密に協力し合い、コラボして成り立った。

ハワイ州ホノルル発 - 世界最大のミュージアム「スミソニアン協会」の提携博物館に認定されている太平洋航空博物館パールハーバーはスミソニアン・ナショナル・ミュージアム・オブ・アメリカンヒストリーが全米日系人博物館と組んで主宰する中高生に向けてのアウトリーチ・プログラム”日系人収容所をテーマとするナショナル・ユース・サミット”に参加する事になった。

このサミットにはスミソニアン博物館が提携している団体から4団体が参加したが、そのうちの1つが太平洋航空博物館パールハーバーであり、大変貴重な機会である。かつハワイでは日本文化センターとパートナーシップを組んでいる。このサミットは**5月17日火曜日の10:00amから11:30am**まで太平洋航空博物館のシアターで行われるパネルディスカッションでは、学者やホノウリウリ日系人収容所に収容されていた家族関係者やハワイ在住の学生/若者が参加する。このサミットは一般の方でも無料で参加できる。

パネリストは、

・金光教ワヒアワ教会の Dr. トッド・タカハシ師。同師の叔母で金光教の創始者ハルコ・タカハシ師が日系人収容所に入れられた女性の1人である。

・コロンビア大学、国際及び公共問題の教授である Dr. ゲイリー・オキヒロ。オアフ島アイエア生まれ。

・ジェーン・クラハラは日本文化センターのハワイ強制収容所教育委員会のメンバーである。オバマ大統領がホノウリウリ収容所を国定史跡として指定すると発表した時に、同センターのキャロル・ハヤシノ専務理事と同席した。

ホノウリウリ日系人収容所は1943年3月1日に西オアフの160エーカー(約650000平方メートル)の土地に開設された。同収容所は第二次世界大戦中においてハワイに作られた日系収容所では最も大きく、かつ最も長く使われた施設であり、約4000人の個人が収容されていた。そのうち2300人以上の有力なコミュニティーリーダー、教師、ジャーナリスト、経営者、聖職者、地元の政治家、

そして第二次世界戦で戦った人たちを含むハワイ出身日系人の男女が収容されていた。そして 2015 年 2 月 24 日、オバマ大統領はホノウリウリ収容所を国定史跡として指定すると発表した。

このパネルディスカッションの目的は、日系人収容所の歴史をさらに探求し、若い人々がアメリカの過去と未来を形作る上での役割に焦点を当てることである。日本文化センターの専務理事キャロル・ハヤシノ氏は以下のように語っている。

”私たちの将来は、今後のハワイの若者の行動や意思決定に大きく左右されます。過去をより理解することによって、日系人が収容されるなどといったことが 2 度と起こらないようにしなければなりません。”

席に限りがあるので早めの予約をお勧め。予約及び詳細については 808-445-9137 に電話するか、E メールは [education@pacificaviationmuseum.org](mailto:education@pacificaviationmuseum.org) まで。

太平洋航空博物館パールハーバーは歴史的なフォードアイランドにあり、同館は 158 フットの赤と白のフォードアイランド管制塔、格納庫 37 (本館) や格納庫 79 (第 2 展示場) など当時の建物などがそのまま保存されている。格納庫 37 には第二次世界大戦当時使われていた航空機などが展示され、また格納庫 79 では修復作業を待つ有名かつユニークな航空機が多数ある。

本館には、1940 年代の雰囲気に包まれたユニークなミュージアム・ストアとラニアケア・カフェがあり、ショッピングや食事も楽しめる。詳細と申込みは、(808) 441-1000 またはウェブサイト [www.PacificAviationMuseum.org/jp](http://www.PacificAviationMuseum.org/jp) まで。入場券とフライトシミュレーターの購入は、オンラインで可能。日本語による Facebook は [www.prod.facebook.com/PacificAviationMuseumPearlHarborJapan](http://www.prod.facebook.com/PacificAviationMuseumPearlHarborJapan) からアクセス可。

太平洋航空博物館パールハーバー (Hangars 37 & 79, 319 Lexington Boulevard, Ford Island, Pearl Harbor, Oahu, Hawaii 96818) は、アメリカの内国歳入法 (IRC) の 501 条(c)号の第 3 項に規定されている非営利団体。世界最大のミュージアム「スミソニアン協会」の提携博物館に認定され、旅の口コミ情報サイト「トリップアドバイザー®」が選ぶ「米国の航空アトラクション Top10」にもランクインしている。

## < 太平洋航空博物館パールハーバー >

- ・開館時間：午前 8 時 ~ 午後 5 時
  - ・一般入館料：大人 \$25、子供 (4~12 歳) \$12
- 格納庫 37 (本館) と格納庫 79 (第 2 展示場) の 2 つの格納庫への見学を含む

### ・ガイド付き日本語「飛行士ツアー」(要予約)

**大人 \$10、また、12 歳以下のお子様は大人 1 人につき 6 名まで \$10 が無料となります。(入館料別)**

日本人ガイドが 2 つの格納庫をご案内し、太平洋における航空界の歴史のエピソードと共に、第二次世界大戦および朝鮮戦争、ベトナム戦争、冷戦で実際に使われた航空機を紹介。

- ・ガイド付きツアー実施時間：午前 10 時 ~ 午後 3 時 30 分、所要時間：1 時間 ~ 1 時間半
- ・ご予約/お問合せ (808) 441- 1000 [www.PacificAviationMuseum.org/jp](http://www.PacificAviationMuseum.org/jp) (ご予約フォーム) または [ToursJapan@PacificAviationMuseum.org](mailto:ToursJapan@PacificAviationMuseum.org)